

収入総額172億8,263万円・支出総額160億198万円

決算額は3年ぶりに減

一般会計支出内訳 ()内は対前年度比

- 消防費 = 消防、救急、救助活動 4億4,810万円 (- 2.5%)
- 消防署北出張所消防防災施設用地取得 2,158万円
- 農林水産業費 = 農林業の振興、農業委員会事務、ほ場整備など 3億3,490万円 (+34.2%)
- いながわフレッシュパーク整備 2億2,135万円
- 議会費 = 議会運営に係る経費 1億6,880万円 (- 1.5%)
- 諸支出金 = 環境整備基金への積立金 9,729万円 (+2.9%)
- 商工費 = 商工業の振興、観光事業、消費者相談など 2,980万円 (- 81.8%)
- 地域振興券交付事業が無くなったことにより大きく減少
- 災害復旧費 = 豪雨などに伴う災害復旧工事 0万円 (- 100%)
- 予備費 = 予算外の支出などに充てるための経費 0万円 (0%)

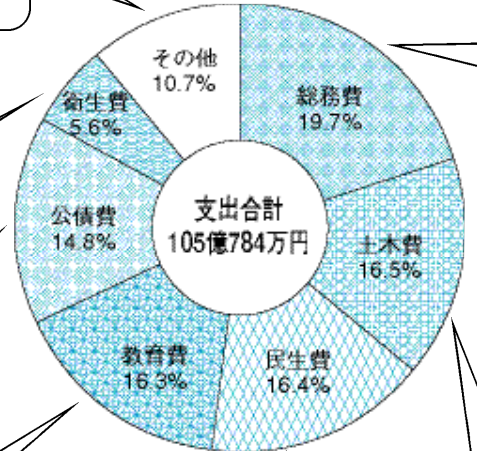


衛生費 = ごみ・し尿の処理、検診や予防接種の実施
5億3,636万円 (+1.9%)

生活習慣病対策 4,763万円

焼却炉定期整備費 4,305万円

公債費 = 町債に係る元金利息の償還金
15億5,468万円 (+0.2%)



- 総務費 = 戸籍・住民基本台帳や徴税に関する事務、庁舎の管理など 20億7,495万円 (+36.4%)
- 屋内温水プール整備事業 1億5,049万円
- 本庁舎昇降機設置工事 1億1,865万円
- 第二庁舎建設工事 4,725万円
- 猪名川パークタウン交番建設工事 4,242万円
- 戸籍総合システムの導入 3,592万円
- 防犯灯の新設や器具交換 3,041万円
- 駐輪場運営管理 2,166万円



役場本庁舎のエレベーター

- 土木費 = 道路や公園の整備、都市計画事務など 17億3,103万円 (+11.6%)
- 道路の新設・改良 8億4,852万円
- 道路・橋りょうの維持管理 1億3,440万円
- 公園・緑地の維持管理 8,883万円
- 町道木津橋並縁



町道木津橋並縁

教育費 = 小中学校、幼稚園、図書館、文化体育館の運営など
17億1,374万円 (- 44.3%)

小学校営繕工事 2億5,638万円

子育て学習センター整備 6,525万円

中学校営繕工事 1,995万円

11年度に比べ、義務教育施設整備事業が大きく減少



子育て学習センター

民生費 = 高齢者や障害者に対する福祉サービス、保育園運営など
17億1,817万円 (- 14.8%)

社会福祉協議会補助金 5,815万円

ゆうあいセンター管理委託 7,615万円

私立保育所への負担金と補助 7,935万円

平成12年度の一般会計、特別会計(7会計)の決算が昨年12月10日から開会されていた第310回町議会定例会で認定されましたので、一般会計を中心にお知らせします。(水道事業会計は、昨年9月に認定済み)

一般会計の収入額は112億383万円で、支出額は105億784万円。収入額から支出額と繰越明許額(次年度に繰り越した事業費)などを除いた実質収支は、4億3,673万円となっています。実質収支とは、その年度における実質の収支を表わすもので、この数値をもって赤字か黒字かの判断を行います。

一般会計の前年との対比は、収入総額で7.8%の減で、その内訳の主なものは、12年度の補助事業が少なかったため国庫

支出金が77.0%の減となっています。また、町税の収入は特に突出した増減はなく、全体としては、3.1%減となっています。

一方、支出総額は8.6%の減で、その内訳の主なものは、本庁舎昇降機設置工事や屋内温水プール整備事業により総務費、いながわフレッシュパーク整備により農林水産業費、道路整備事業により土木費が増となる一方、11年度の地域振興券事業が無くなったことにより商工費、義務教育施設整備事業の減により教育費、災害復旧費がなくなったことにより大きく減となっています。

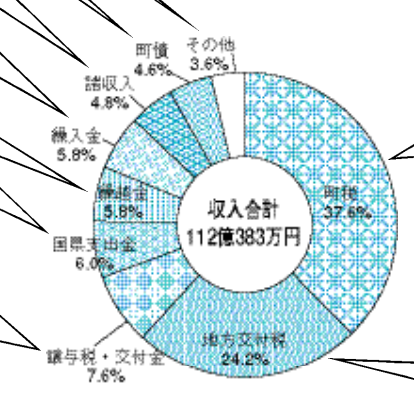
また、一般会計と特別会計の合計は、収入額172億8,263万円、支出額160億198万円で、実質収支は9億9,679万円となっています。

表1 一般会計・特別会計決算一覧表

会計区分	収入	支出	支出差引残額	残額の内訳	
				繰越明許など	一般繰越
一般会計	112億383万円	105億784万円	6億9,599万円	2億5,926万円	4億3,673万円
特別会計	60億7,880万円	54億9,414万円	5億8,466万円	2,460万円	5億6,006万円
合計	172億8,263万円	160億198万円	12億8,065万円	2億8,386万円	9億9,679万円

一般会計収入内訳 ()内は対前年度比

- 使用料及び手数料1億9,182万円 (- 0.4%)
- 寄付金8,863万円 (+18.1%)
- 財産収入6,209万円 (+18.9%)
- 分担金及び負担金5,529万円 (- 0.6%)
- 町債 = 町の借入金5億1,620万円 (- 45.2%)
- 諸収入 = 他の収入科目に含まれない収入 5億4,170万円 (+17.7%)
- 繰入金 = 基金からの繰入金 6億4,635万円 (+81.3%)
- 繰越金 = 前年度からの繰越分 6億5,249万円 (- 33.4%)
- 果支出金4億2,743万円 (+15.3%)
- 国庫支出金2億4,406万円 (- 77.0%)
- 利子割交付金 1億9,683万円 (+295.1%)
- 地方消費税交付金 1億3,876万円 (+3.1%)
- 地方特例交付金 1億5,416万円 (+25.0%)
- 地方譲与税 1億968万円 (+6.5%)
- ゴルフ場利用税交付金1億331万円 (- 15.9%)
- 自動車取得税交付金 8,270万円 (- 2.8%)
- 交通安全対策特別交付金 417万円 (- 13.4%)
- 特別地方消費税交付金 11万円 (- 82.9%)



町税 = 住民のみなさんが町に納めた税金
町民税 42億1,338万円 (- 3.1%)
町民資産税 18億4,184万円
固定資産税 19億6,653万円
都市計画税 2億1,179万円
町たばこ税 1億1,280万円
特別土地保有税 5,340万円
軽自動車税 2,702万円

地方交付税 = 国が徴収した税金を財政力に応じて、全国の地方公共団体に配分する交付金
27億9,717万円 (+5.1%)

町の財政の状況は?

表2の指数によると本町の財政力については、類似団体より上回ってはいますが、公債費が高い比率となっています。これは、大規模公共施設整備の財源とした町債の償還金によるものです。地方債の現在高とのバランスを勘案しつつ、適切な償還を行います。

また、現在の経済状況においては収税の伸びが期待できず、厳しい財政状況が続くと予想されることから、今後も慎重な財政の運用を行います。

経常収支比率
自由に使える収入(町税など)を毎年支出する

経費(人件費、施設の維持管理費など)にどれだけ充当したかをあらわしたもので、70%以下が妥当。

財政力指数
標準的な行政サービスを自らの財源でどれだけ賄えるかを数値であらわしたもので、1.0以下なら国から地方交付税が交付される。

公債費比率
町債の借入額の程度をあらわしたもので、公債費が増えることと比率が上がる。10%以下が望ましい。

類似団体
人口や産業構造などが類似した地方公共団体の平均的な状況を示したもので、財政指標の比較によく用いられる。

表2 財政指標等 (金額単位: 百万円)

区分	9年度	10年度	11年度	12年度	類似団体(11年度)
経常収支比率	79.9%	79.7%	78.0%	77.7%	80.8%
財政力指数	0.655	0.640	0.622	0.609	0.560
公債費比率	18.5%	17.3%	19.7%	17.5%	14.3%
地方債現在高	12,994	13,140	13,030	12,461	8,861
基金現在高	5,727	5,200	5,555	5,463	2,952

お忘れなく! 固定資産税・都市計画税第4期分、国民健康保険税第9期分の納期限は2月28日

あおなり ななみ
大成 奈々実ちゃん
1歳6カ月(つじが丘)

我が家のアイドルなっちゃん。これからも健康で、気持ちの優しい子になってね。
父 弘行・母 明子さん

しんかい りゅうじ
新開 陸人くん
1歳6カ月(旭ヶ丘)

最近とくにやんちゃになって、みんなを困らせるけど、大きくなったら思いやりのある子に育ってね。
父 敏明・母 明美さん

ほいほいポーズ

手本をよく見て、きれいな線であらわしに書いています。
川崎 結美さん(5年)

大きなひまわり

心をこめて、慎重に書きあげています。
山内 春菜さん(6年)

春

阿古谷小学校

「やったあ! 大きなおもちゃを出したよ。」1~3年で育てたおもちゃが、大量にとれて大喜びでした。(紙版画)
芳住 祐美ちゃん(2年)

国語で「じどう車くらべ」という勉強をしたあと、好きな車の絵を描いて、絵本を作りました。
佐藤 有希希ちゃん(1年)

消費生活のアドバイス >132<

事例 はね上げ式扉の扉の部に問題があり、メーカーが部品の無料交換をしてくれると聞きまし

「4年前に設置したはね上げ式扉の扉を開けようとして手で持ち上げたところ、突然扉が上から倒れ掛かってきた。けがはなかったけど危険だ」という苦情が県生活創造センターに寄せられました。

苦情品の扉は幅が2.65m、高さ1.7mで重量が18kgもあり、メーカーに申し出て交換してもらいました。

対象商品 車庫用はね上げ式扉「オートドア」全機種
販売時期 昭和61年7月~平成13年5月
申し出先 東洋エクスティア(株)(フリーダイヤル0120-0601-852)

疑問点は、消費生活相談コーナー(66-1110)へ。

今月の相談日 毎週水曜日 = 役場相談室
25日(月) = 日生住民センター
午後1時~午後5時